

『紙鑑定士の事件ファイル』 歌田 年 著 宝島社 (分類:Fウ)

どんな紙でも見分けられる男・渡部が営む紙鑑定事務所に、「神探偵」と勘違いした女性が浮気調査の依頼にやって来る。一枚のプラモデルの写真を手がかりに意外な真相にたどり着いた渡部。次に妹を捜す女性が訪ねてきて…。『このミステリーがすごい!』大賞大賞受賞作。



『母さんは料理がへたすぎる』 白石 睦月 著 ポプラ社 (分類:Fシ)

父親を亡くした後、会社勤めの母親と幼稚園に通う三つ子の妹たちの面倒を見るのが15歳の龍一朗の役目。もともと料理は好きだけど…。家族の等身大を描いた青春と成長の物語。『asta\*』掲載に書き下ろしを加えて書籍化。



『騒がしい楽園』 中山 七里 著 朝日新聞出版 (分類:Fナ)

埼玉県の片田舎から都内の幼稚園に赴任してきた幼稚園教諭・神尾舞子。待機児童、親同士の確執など様々な問題を抱える中、動物の惨殺事件が立て続けに発生。やがて、事態は最悪の方向へ…。『小説トリッパー』連載を加筆修正。



『窓辺のこと』 石田 千 著 港の人 (分類:914イ)

50歳になった作家・石田千が、暮らしに根づいている言葉を丁寧にすくい、文章に放つ。いいことも悲しいことも書いた、新境地をひらくエッセイ集。『共同通信』連載を中心に、2018年に雑誌に発表した文章をまとめる。



『息子たちよ』 北上 次郎 著 早川書房 (分類:914キ)

20年間、毎週1日しか家に帰らなかった父親は、本を読みながらこんなことを考えていた。すべての親とかつての子供達に贈る家族エッセイ。『プレジデント・ファミリー』連載を加筆し書籍化。



『これでもいいのだ』 ジェーン・スー 著 中央公論新社 (分類:914 ジ)

選択的おひとり様マザー、自営業者の孤独…。思ってた未来とは違うけど、これはこれでいい感じー。疲れた心にじんわりしみるエッセイ全 66 篇を収録する。『婦人公論』『日本経済新聞』連載を加筆し書籍化。



『土佐の山城』 松田 直則 編 ハーベスト出版 (分類:K218 ト)

高知県に数多く残る中世山城。一度は登城してほしい 50 の城跡を多角的に解説するとともに、発掘された 23 の城跡、城郭考古学研究成果や縄張り研究から見えてきた山城の姿を紹介。写真や縄張り図、発掘資料等も豊富に収録。



『スマホの中身も「遺品」です』 古田 雄介 著 中央公論新社 (分類:007 フ)

故人のスマホやパソコンなどに遺される「デジタル遺品」が、相続の場で問題化し始めている。SNS、ネット銀行、生体認証、サブスクリプションサービスの浸透を前に、私たちはどう対応し、準備すべきかを伝える。



『おはなし聞いて語って』 東京子ども図書館 (分類:015 オ)

東京子ども図書館が行っている、ふだん子どもたちに行っているお話をおとなに聞いてもらうための会、月例お話の会。1972 年 1 月の第 1 回から 2019 年 12 月の第 500 回までのプログラムなどを収録する。



『高齢者施設の費用・選び方・手続きのすべて』

岡本 弘子 監修 ナツメ社 (分類:369 コ)

相談窓口、費用、利用できる制度、種類と特長…。多様で複雑な高齢者施設・住宅を「自立者向け」と「要介護向け」に大別し、どのタイミングで住み替えるかに合わせて必要な情報を紹介。住み替えの進め方も手順に沿って解説。



『一問一答面接攻略完全版 '22 年度版』

櫻井 照士 著 高橋書店 (分類:377 サ)

10 年以上採用の現場に携わってきた面接官の視点を公開。自己 PR、学生時代に力を注いだこと、志望動機など、面接官の一つひとつの質問に対する回答例を、質問の意図や評価のポイントとともに解説する。



『吉野式「空腹睡眠」ダイエット』 吉野 達彦 著 辰巳出版 (分類:595 ヨ)

子どものいない女性が抱える生きづらさや苦悩とは?多くの女性の声を聞いてきた著者が、奥深い心情にまで切り込み、子どものいない人生の受け入れ方やつらい時期の乗り越え方、リアルな人生ストーリーなどを紹介する。



『チョコレートスイーツ BOOK』 SEIJIN 著 KADOKAWA (分類:596 セ)

テンパリングも温度管理も失敗なし!王道から創作まで、20種類の本格的なチョコレートスイーツの作り方を、誰でもひと目で分かるよう、写真つきで細かく解説する。レシピ動画を視聴できる QR コードも掲載。



『音楽家の食卓』 野田 浩資 著 誠文堂新光社 (分類:762 ノ)

クラシックの名曲を生んだ音楽家たちは、どんな料理を食べていたのか?音楽を愛するドイツ料理レストランのシェフが、11人の音楽家たちの足跡をたどり、彼らが食したであろう料理の数々をレシピとともに紹介する。



『歌声は贈りもの』 白井 明大 文 福音館書店 (分類:911 シ)

二十四節気の季節に沿った童謡・わらべうた全 24 曲の歌詞を、切り絵、歌にまつわるエッセイとともに紹介。取り上げた曲を収録した CD、CD 音源を聴ける QR コードとパスワード付き。



## 新しく入った 児童図書・YA (1/26) 予約受付いたします！

『ごほん山』 はらぺこめがね 著 白泉社 (分類:Eハ)

こんもり炊きたてごはんは、なんだか「お山」みたい。「すしがたけ」「どんぶり山」「しゃかしゃか山」…。いろんな「ごほん山」と一緒に登ってみよう！  
(幼児～)



『こねこがにゃあ』 ひろの たかこ さく 福音館書店 (分類:Eヒ)

「にゃあお」と、お母さんねこが呼びました。すると、かごの中や袋の中、くしゃくしゃなタオルの中から、かわいいこねこたちが次々に「にゃあ」と顔を出して…。さて、こねこは何匹いるでしょう？かわいいねこの絵本。  
(幼児～)



『かえるの天神さん』

日野 十成 文／斎藤 隆夫 絵 福音館書店 (分類:Eサ)

優れた学者のミチザネさんは、トキヒラ公の企みにより無実の罪をきせられ、太宰府へ追放されて死んでしまう。無念のミチザネさんは、このままではおさまらず…。「天神さん」の物語を、親しみやすいかえるの姿で楽しめる絵本。(小学校低学年～)



『天邪鬼な皇子と唐の黒猫』 渡辺 仙州 作 ポプラ社 (分類:913ワ)

定省がしぶしぶ飼うことにしたその黒猫は、四面楚歌の夢を見るらしい…。日本最古の猫ブロガー？平安時代の天皇の猫日記？中国からやってきた黒猫と、猫なんか好きではないツンデレ皇子の痛快感動物語。(小学校高学年～)



『百年後を生きる子どもたちへ 「帰れないふるさと」の記憶』

豊田 直巳 写真・文 農山漁村文化協会 (分類:369ト)

2011年3月、爆発事故を起こした原発からもれ出した放射性物質は、25kmも離れた福島県浪江町津島にも大量に降り注いだ。人々はふるさとを追われて…。原発事故で今も帰れない「津島」の現実と願いを写真で伝える。(小学校中学年～)

